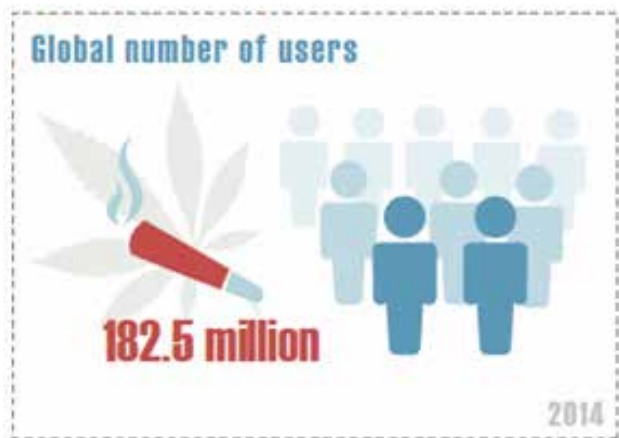


世界で最も使用者の多い薬物

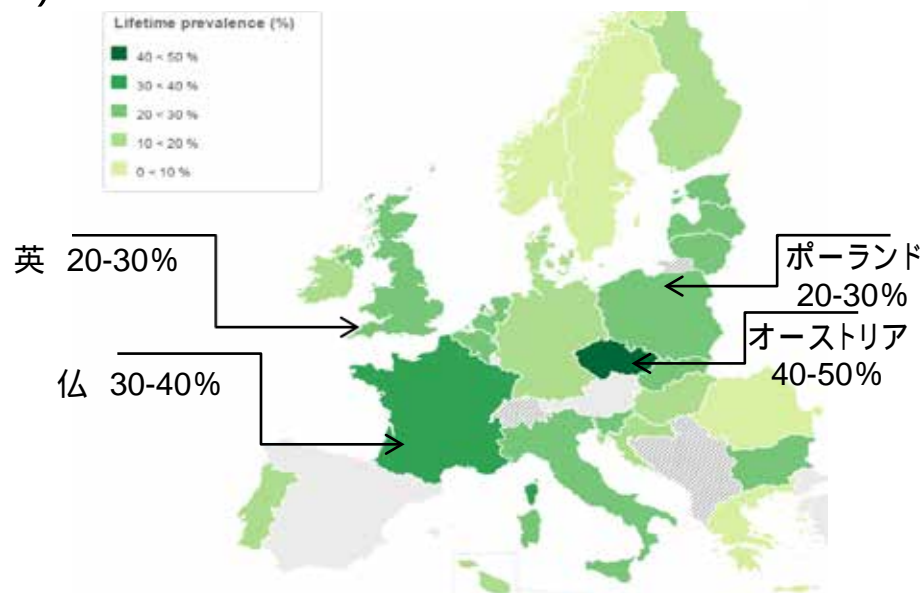
世界の大麻使用者 =
1億8250万人(2014年)



UNODC
World Drug Report 2016

欧米では若者の大麻経験率は
軒並み高い

就学年齢の生涯大麻使用率



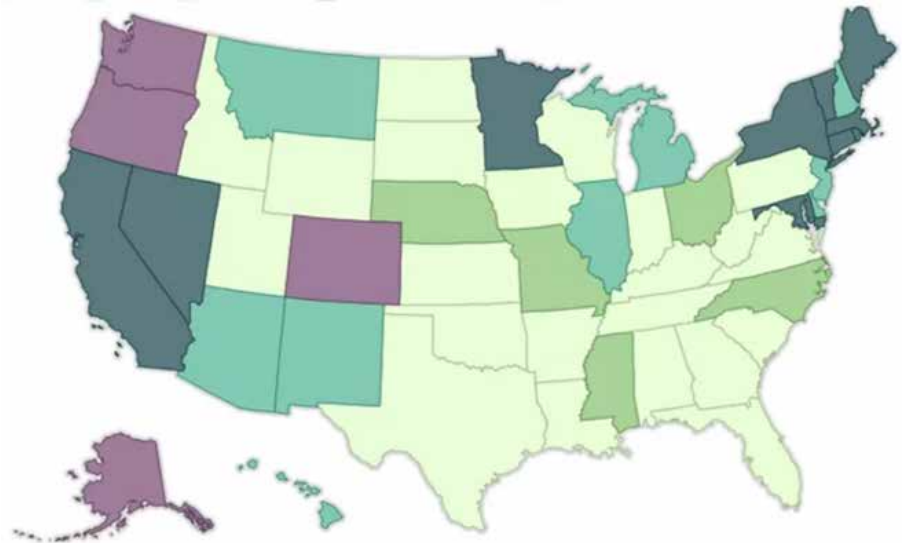
EMCDDA prevalence of drug use in Europe

大麻規制政策の多様化(米)

娯楽用大麻合法化

医療用大麻の容認

非犯罪化



非合法

非犯罪化

医療用大麻容認

医療用大麻+非犯罪化

娯楽用大麻合法化

効力を強める大麻

改良品種のブランド化

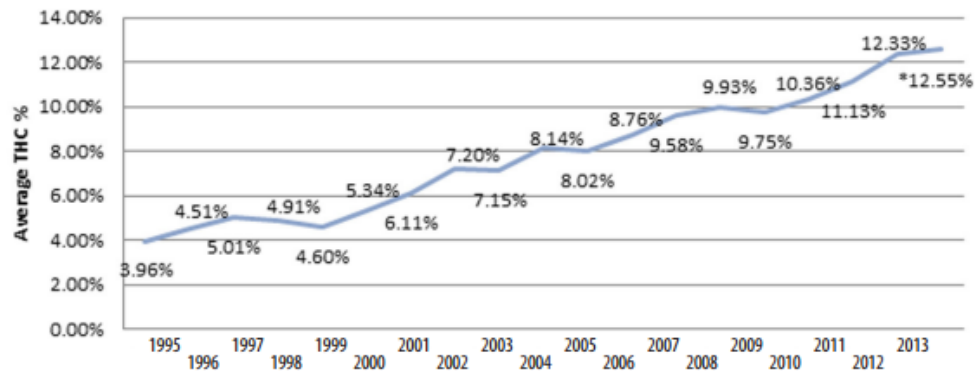
- ・高THCタイプが主流
- ・日本でもブランド指名の風潮
 - 強力な精神作用
 - 急性中毒の危険性
 - 精神病の引き金

DEAの調査(2013年)
乾燥大麻のTHC濃度は
平均12.55%

DEA Potency
Monitoring Program



Chart 20. Potency Monitoring Program
Average THC Percent of DEA Submitted Samples
1995 - 2013



Source: Potency Monitoring Program

大麻について教えたこと

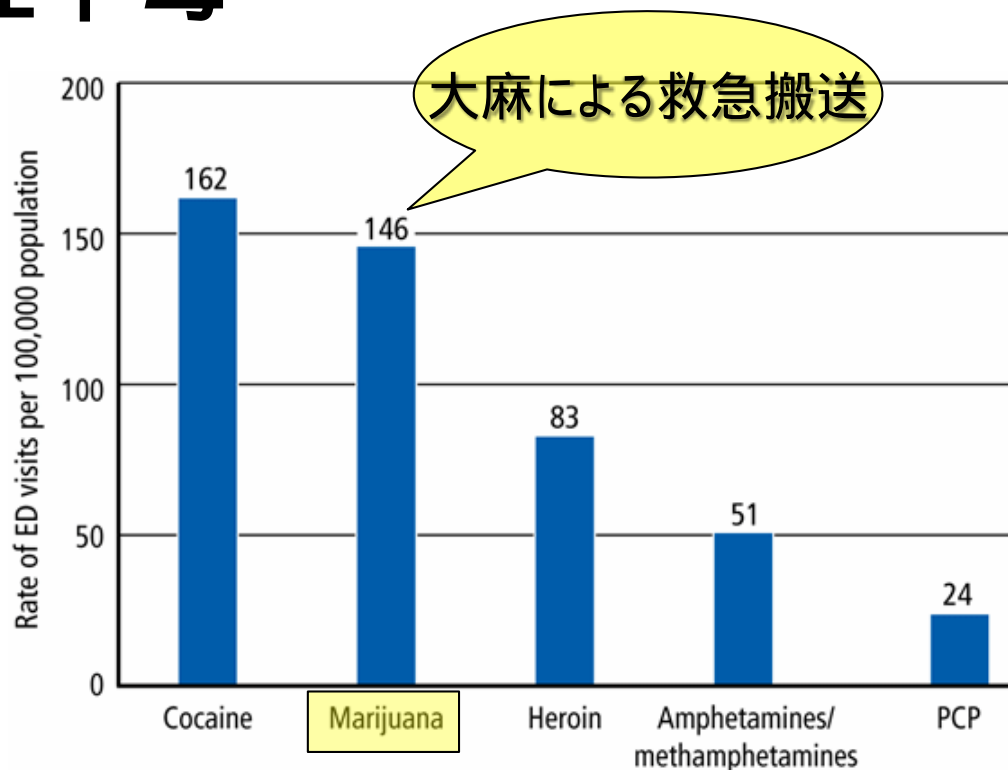
意外に多い急性中毒

➤ 救急搬送数

人口10万人当たりの救急搬送数
(米2011年データ)

- ・コカイン 162人
- ・大麻 146人
- ・ヘロイン 83人
- ・覚せい剤 51人

U.S. DEPARTMENT OF HEALTH
AND HUMAN SERVICES
SAMHSAの2011年調査より



大麻について教えたこと

大麻の作用

- 認知・学習能力への影響とは
- 青少年の生活にとって
- 継続的な使用でIQ低下という報告も

National Institute on Drug Abuse(NIDA)
Marijuana Facts for Teens

大麻は学校での成績不良と関係しています。注意、記憶、及び学習における大麻の悪影響は、とくに頻繁に喫煙した場合には、数日、時には数週間にわたって続くことがあります。毎日大麻を吸う人では、頭脳が「機能低下」した状態が、一日の大半あるいは一日中続くこともあります。

大麻を使わない少年と比較して、大麻を吸う学生は、成績が劣りがちで、高校を中退しやすい傾向があります。10代の時期に大麻を常用すると、IQが低下することもあるという研究結果もあります。

大麻について教えたいこと

作用下の問題行動

- 薬物運転
- 怪我や事故
- ドロップアウト
- 犯罪への関与
- その他

日本の青少年の 事例集積が必要！

- ・ 極端事例による脅しは不適當
- ・ 科学的知見による裏付が必要

大麻栽培への注意喚起



- ρ 場所：個室の押入れなどから、住戸全体での大規模栽培まで
- ρ 栽培知識：本やインターネットで
- ρ 種子：室内栽培用に改良されたものをインターネットで購入
- ρ 目的：自己使用目的が多いが、営利目的の大規模事案の摘発も

薬物問題の情報

弁護士小森榮の薬物問題ノート

ブログ名
弁護士小森榮の薬物問題ノート
ブログ紹介
近者のご紹介
1,000件を超える薬物事件の経験を集約して、弁護人のための実務書をまとめました。鑑定、予検察、尿の押取など、薬物事件に特有の手続きは、とくに力を注いでいます。
もう一步踏み込んだ 薬物事件の弁護術
小 森 榮:著
発行:現代人文社(GENJUN用事弁護シリーズ15)
税込価格:3,996円

ご注文は、現代人文社ホームページへ
<http://216.42.140.84/genjiv/search.cfm/modendetail&num=2021>

薬法ドラッグ 大麻 覚せい剤 薬物密輸・密売

2016年1月の新規指定 | 危険ドラッグ対策

2016/01/21 21:49

1月21日、厚生労働省は新たに3物質を指定薬物に指定したと発表しました。本日付で省令が公布され、10日後の1月31日から施行されます(下記参照①)。施行日以降は、今回指定された各物質が指定薬物として取り締まり対象になり、とくに許可を受けた研究者などを除く一般人が、これらの物質を輸入、販売、所持、使用などした場合は、法律違反として処罰を恐れます。なお、今回新たに指定された3物質の通称名や化学構造は、厚生労働省サイト内の「指定薬物名表・構造式一覧(平成28年1月21日現在)」で確認することができます(下記参照②)。

指定薬物名	英名	構造式	指定の理由(厚生労働省発表)
1. 2-(2-メチルフェニル)キナーミン 2-(2-Methylphenyl)quinazolinone の塩酸塩	2-MQ	<chem>Cc1ccc(cc1)C2=NC(=O)N=C2</chem>	危険性の高い キナーミン
2. 2-(2-メチルフェニル)ピロリジン 2-(2-Methylphenyl)pyrrolidine の塩酸塩	Mephedrone, N-Methyl-4-(2-methylphenyl)pyrrolidine	<chem>Cc1ccc(cc1)C2=CN=C2</chem>	危険性の高い ピロリジン

AS-CHINA 提供

サイト内検索

検索 サイン内 ウェブ

カレンダー

<< 2016年 1月

Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
						1 2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

ブログテーマ

- 薬法ドラッグ (493)
- 大麻 (341)
- 覚せい剤 (198)
- 薬物密輸・密売 (274)
- 薬物事件と裁判 (154)
- 薬物政策 (129)
- 麻薬 (112)
- 薬物乱用と被害 (111)

青少年の薬物問題を考える会

弁護士 小森 榮

薬物乱用防止教育 覚せい剤をやめる 薬物を知る 薬物と取り締まり 薬物情報について 大麻栽培の問題

ドラッグについてきちんと話そう

お知らせ

- 2016年10月24日 サイトを更新しました。
- 2016年10月29日 情報公開欄にて掲載していきます。
- 2016年12月 最新稿のスタイルが変更されました。旧稿は閲覧のみです。

しんぶん、させぬ、大麻の被害

大麻の種子がはびこり、海外まで流通している懸念が传入しています。大麻の栽培は、輸入と同様に、薬物乱用防止教育の観点から積極的に推進する。より責任の重い行為であるとわれ、とくに厳正な規制が求められます。警察に必要と認めれば、たばこ、酒類と同様に厳格に規制されるべきです。

薬物乱用に直面する親と教師のための情報ページ

ドラッグについて、きちんと話そう

青少年の薬物問題を考える会

弁護士 小森 榮

<http://www2u.biglobe.ne.jp/skomori/>